中国信息(WTO/FTA・貿易・安全・ その他)

2009年12月24日号

◎2009年11月における中国の大豆市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年11月における大豆市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内大豆及び大豆製品価格は小幅上昇

2009年11月、黒竜江国産大豆買付価格は、1トン当たり3,633元、前月比1.6% 高、前年同月並み、山東地区国産大豆工場買付価格は同3,729元、同2.2%高、同1.2%安となった。大豆製品価格も小幅上昇となり、山東地区四級大豆油の工場出荷価格が、同7,207元、同3.1%高、同2.9%高、中等大豆粕の工場出荷価格は同3,637元で、同2.1%高、同7.9%高となった。

2 国際大豆及び大豆製品価格は引き続き上昇、既に昨年同期を上回る アルゼンチンにおいて干ばつ、天候不順により播種等が影響を受け、2009年 11月の国際大豆価格は、前月に反発し当月も上昇したことのより昨年同期を上回 った。

11月の米国シカゴ先物取引所(CBOT)の大豆価格は1トン当たり372.6ドル、前月比4.9%高、前年同月比11.5%高、大豆油は同867.2ドル、同7.2%高、同16.4%高、大豆粕は同323.6ドル、前月比3.2%高、同10.3%高となった。

3 輸入大豆価格(通関後)は国内価格を上回った 2009年11月の山東地区輸入大豆価格(通関後)は1トン当たり3,914元と、当 地の国産大豆価格を同186元上回った。メキシコ湾でのFOB価格では同390ドル(元換算2,666元)と、山東地区国産大豆仕入価格を同1,063元下回った。

4 1~10月の大豆輸入量は大幅増、大豆油輸入量は若干減少

海関統計によれば、10月の大豆輸入量は252万トン、前月比8.5.%減、前年同月比18.5%増となった。一方、大豆油輸入量は20.7万トン、同32.4%減、同2.2%増となった。

1~10月の累計大豆輸入量は3,488万トン、前年同期比13.2%増、累計大豆油輸入量は196万トン、同4.3%減となった。

5 2009/10年度世界大豆生産量大幅増加の予測

直近の業界紙「油世界」によれば、アルゼンチンの2009/10年度大豆生産量は、 播種において干ばつの影響を受け前の予測から減少したものの史上最高となる 約4,800万トン、前年比50%増、ブラジルの大豆生産量は440万トン増の6,200万 トンと予測されている。

USDAの11月の予測では、2009/10年度米国産大豆は11.9%増となる記録的な9,034万トンと見込まれ、世界の大豆生産量は、前年比18.7%増の2.5億トンと予測されている。